

けせんぬま 復興ニュース

第122号 (平成29年8月15日発行)

【発行】
気仙沼市秘書広報課
〒988-8501
宮城県気仙沼市八日町一丁目1-1
TEL:22-6600 内線207・208
FAX:24-3566 (市外局番「0226」は省略しています)
E-mail:hishokoho@kesenuma.miyagi.jp
※メールアドレスが変わりました



市立新病院を経由する路線の新設を計画しています

■問い合わせ先/
震災復興・企画課
総合交通政策室
☎ 22-6600 内線319

市では、7月26日に平成29年度第3回気仙沼市地域公共交通会議を開催しました。そのうち市立新病院開院に伴う公共交通の再編について協議しましたので、その概要をお知らせします。

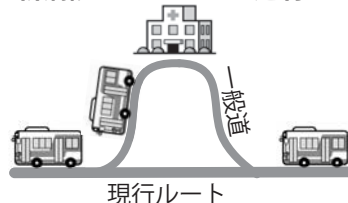
市立新病院開院に伴う公共交通の再編について <再編日>本年11月2日(木)から

気仙沼市立病院の移転開院に合わせ、市内の公共交通（BRT・路線バスなど）の再編（案）の方向性を確認しました。市立新病院へのアクセスは次の3点になります。

① J R 気仙沼線 B R T (バス高速輸送システム) の経由

J R 気仙沼線の南気仙沼駅と松岩駅の間に新たに駅を設置し、長距離運行便や通学時間帯に影響を与えないような運行により、現行ルートに加えて市立新病院を経由するルートを実証運行の位置付けとして新たに設定します。

【市立新病院へのBRTの運行イメージ】



現行ルート

② 市内循環バスの新設

- 市立新病院、市役所、気仙沼駅などの施設と、内湾地区や南気仙沼地区の災害公営住宅などを接続する、新たな市内循環バスを運行します。
 - 運行後は、利用状況の調査や利用者の意見を伺いながら、必要に応じてルートや運行時刻の変更を行います。
- 運賃：一乗車200円の均一運賃制
運行本数：時計回り・反時計回りの2方向 各7便/日(計14便)

【市内循環バスのイメージ】



※バス停は主なところのみ記載

③ 既存の路線バスなどの再編

- 新病院へのアクセスは、基本的に乗り換え拠点（市役所、気仙沼駅、南気仙沼駅など）で、BRTまたは循環バスへの乗り換えが必要です。
- 循環バスと路線バスなどを乗り換えする場合は、乗り継ぎ割引があります。
- 現行で、市立病院の玄関前まで運行している路線や乗合タクシーについては、1日1往復、新病院への直通便を設定します。

※詳細については、けせんぬま復興ニュース10月15日号でご紹介する予定です。



☑ 「水道廃止要件の緩和」と「水道加入負担金の免除」の手続きをお忘れなく

市では、震災により被災した方の住宅または事業所などの再建にかかる負担軽減を図るため、以下の特別措置を実施しています。

■問い合わせ先／
ガス水道部 工務課
☎ 23-2562

■水道廃止要件の緩和／

これまで、水道を廃止する場合、給水装置(※)の撤去工事(所有者の自己負担)を要件としていましたが、特例措置では、被災住宅に限り「給水装置廃止届出書」の提出のみで、撤去工事は不要となります。

(※)給水装置…給水管と止水栓、メーターボックス、じゃ口などの給水用具のこと

■水道加入負担金の免除／

<対象となる方>

震災により市内で住宅または事業所が全壊、大規模半壊、半壊の被害を受けた方で、被災住宅などにおいて、自らが所有していた水道にかかる「給水装置廃止届出書」を提出した方のうち、下記の3つの要件のいずれかに該当する方が対象となります。

1 住宅または事業所、加工場などの新築、改築、補修などを伴い、給水装置を新設される方

- 申請の時期／新設にかかる給水装置工事申込書を提出するとき
- 提出書類など／加入負担金免除申請書・り災証明書

2 分譲住宅などの住宅を購入し、給水装置の所有権を変更される方で、購入の際に給水装置にかかる加入負担金を負担された方

- 申請の時期／給水装置の所有権を前所有者から変更するとき
- 提出書類など／
 - ①加入負担金免除申請書
 - ②加入負担金還付請求書
 - ③り災証明書
 - ④加入負担金を負担したことが確認できる書類(売買契約書など)



3 平成26年6月30日以降(特別措置施行前)に住宅または事業所、加工場などを新築、購入し加入負担金を負担された方

- 申請の時期／被災住宅などにかかる給水装置の廃止届出を提出するとき
- 提出書類など／
 - ①加入負担金免除申請書
 - ②加入負担金還付請求書
 - ③り災証明書
 - ④加入負担金を負担したことが確認できる書類(売買契約書など)



✓ 災害援護資金をお貸しします

■問い合わせ先／
社会福祉課
☎ 22-6600 内線431・432・469

震災により、住居・家財に大きな被害を受けた世帯や、世帯主が全治1か月以上の負傷をされた場合、生活の立て直しのための貸付を受けられます。今後の住宅の再建や家財の購入に、ご活用ください（所得制限があります）。

- 対象となる方／震災当日において市に居住し、被害を受けた世帯の世帯主
※世帯主が亡くなった場合などは、現在の世帯主（震災当日同一世帯だった方）が対象です。すでにご活用された世帯は対象となりません。
- 貸付上限／150万円から350万円まで（被害の程度や被災した住居が自己所有でない場合などにより異なります）
- 貸付利率／【連帯保証人あり】無利子 【連帯保証人なし】年1.5%
- 据置期間／6年（自己所有の住居が全壊の場合は8年）
- 償還期間／13年（据置期間含む）
- 償還方法／年賦または半年賦（元利均等償還）
- 申込方法／市社会福祉課、唐桑総合支所保健福祉課（燦さん館）、本吉総合支所保健福祉課に備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、次の必要書類を添付してお申し込みください。
- 必要書類／り災証明書、医師の診断書（負傷の場合）など
- 申込期限／平成30年3月31日まで

※震災直後に借受けした方で据置期間が6年の方は、今年度から償還が始まります。
該当する方には、あらためてご連絡いたします。

✓ 大雨災害義援金を受け付けています

■問い合わせ先／
社会福祉課
☎ 22-6600 内線431・432・469

本年7月の大雨により、九州北部地方、秋田県内において大きな被害が発生しています。市では、災害で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けし、日本赤十字社を通じて被災地へ送付します。

■受付期間／8月31日（木）まで

■募金方法／

<現金での募金を希望する場合>

市役所正面玄関、唐桑総合支所保健福祉課（燦さん館）、本吉総合支所保健福祉課、階上出張所、大島出張所、気仙沼市立病院、気仙沼市立本吉病院の各窓口に募金箱を設置しています。

受領証が必要な方は、各窓口（病院を除く）に現金を持参してください。市役所の場合は、社会福祉課（ワン・テン庁舎2階）へお越しください。

<銀行振込での募金を希望する場合>

日本赤十字社本社または各県支部あてに直接送金をお願いします。

振込口座など、送金先の詳細は市ホームページ記者発表資料 (<http://www.kesenuma.miyagi.jp/li/shisei/020/010/index.html>) をご覧ください。

下記のQRコードを読み取ると、市ホームページ掲載の記者発表資料(PDF)が開きます。

「平成29年7月5日からの大雨災害義援金の受付を開始します」



「秋田県大雨災害義援金の受付を開始します」



大切な、とても大切な方をなくされた方へ ✓ わかちあいの会に参加しませんか

あなたのそのお気持ちを、お話しすることができる場合があります。かけがえのない大切な人を亡くしてしまっていて、一人では抱えることのできないほど、悲しくて、つらい感情をわかちあいませんか。

- 対象／病気や震災などでご家族やお友達をなくされた方
- 日時／平成29年8月26日(土) 午後1時30分から4時まで
- 場所／ワン・テン庁舎2階(地域交流センター)交流室B
- 参加費・申し込み／参加費は無料、申込不要です。

■問い合わせ先／
・健康増進課
☎ 21-1212
・仙台グリーンケア
研究会事務局
☎ 070-5548-2186

✓ 応援しよう！ ツール・ド・東北 2017 — Tour de Tohoku 2017 —

「ツール・ド・東北」は、震災の記憶を未来に残していくことを目的に開催されている自転車イベントで、今年で5回目を迎えます。全国から集まるライダーが、東日本大震災で被害を受けた気仙沼や女川エリアなどの沿岸地域を走ります。

ライダーとしての参加だけではなく、大会の運営を支えるボランティアや、沿道からの応援など「自転車には乗らないけれど…」という方でも大会にかかわることができます。当日は沿道から大きなご声援をお願いします。

■日程／9月16日(土)、17日(日) ※ライダーが市内を走行するのは17日のみです。

■市内を走行するコース／

①気仙沼フォンド(210km、午前5時30分石巻専修大学出発)

<ルート>

石巻専修大学→女川→雄勝→北上→南三陸→気仙沼→南三陸→北上→石巻専修大学

②南三陸フォンド(170km、午前6時15分石巻専修大学出発)

<ルート>

石巻専修大学→女川→雄勝→北上→南三陸→本吉→南三陸→北上→石巻専修大学

③気仙沼ワンウェイフォンド(100km、午前6時30分気仙沼プラザホテル前出発)

<ルート>

気仙沼プラザホテル前→南三陸→北上→石巻専修大学

■問い合わせ先／
・ツール・ド・東北2017
大会運営事務局
☎ 0120-953-282
・ボランティアクルー募集
(河北新報社)
☎ 022-211-1402



✓ 陸上自衛隊東北方面隊 創隊57周年記念行事を開催

■日程／9月24日(日) 午前9時から午後3時

■場所／陸上自衛隊仙台駐屯地(仙台市宮城野区南目館1-1)

■アクセス／電車：JR仙石線「苦竹駅」より徒歩約1分

シャトルバス：JR仙台駅から運行予定 ※駐車場はありません。

■イベント内容／訓練展示、戦車体験搭乗、装備品展示、音楽隊ミニ・コンサート など

■東北方面隊ホームページ／<http://www.mod.go.jp/g sdf/neae/neahq> (「東北方面隊」で検索)

■問い合わせ先／
東北方面総監部広報室
☎ 022-231-1111
内線2373

